

**東海支部 第29回塑性加工技術セミナー**  
**基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（鍛造3回コース）**  
**— 実験で理解する鍛造加工（1回目） —**

日時：平成28年7月11日(月)、12日(火) 9:00~17:00  
会場：名古屋工業大学 11号館2階 都市循環会議室  
[〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町  
電話 052-732-5351 (北村)]

交通：JR：鶴舞駅 名大病院口から東へ約400m  
地下鉄：鶴舞駅 4番出口から東へ約500m

主催：日本塑性加工学会東海支部

協賛：軽金属学会、精密工学会、日本機械学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会の各東海支部、自動車技術会中部支部

趣旨：東海支部では、初級技術者を対象とした「塑性加工技術セミナー」を毎年開講しています。企業の第一線で御活躍の方におかれては、本技術セミナーを貴社の新入社員の教育に是非御利用下さい。本年度は、今までの経験を踏まえて、以下の鍛造3回コースを開講します。

- 1) 入門講座：実験で理解する鍛造加工
- 2) 基礎講座：演習で学ぶ鍛造加工  
(9月12、13日に名古屋工業大で開催予定)
- 3) 応用講座：シミュレーションで確かめる鍛造加工  
(12月、または来年1月に名古屋で開催予定)

本技術セミナーでは鍛造加工を理解する上で重要な、材料自身の変形抵抗、鍛造性、ならびに工具-材料間の摩擦係数について、特に炭素鋼とアルミニウム合金の違いを学びます。まず、今回の1回目では受講者自身の手で実験を行います。これらの結果は2回目の初等解析法を用いた演習、3回目のDEFORMを用いたシミュレーションにおいても使用して、それぞれの理解を深めるように工夫されています。本シリーズでは各回単独でも受講可能ですが、総合的な理解を深めるために3回を通してのご参加を推奨します。

またこれまでも評判であった、大学や企業の大先輩による特別講演「経験に学ぶ塑性加工」や、受講生同士の交流を目的とした「技術交流会」を本年度も引き続き開催します。

プログラム：

○第1日目 7月11日(月)

- 9:00- 9:05 開講にあたって 支部長挨拶
- 9:05- 9:30 円柱の引張試験及び圧縮試験の説明
- 9:30-12:00 円柱の引張試験及び圧縮試験(実験)
- 13:00-15:30 データ整理(塑性係数, n値)
- 15:30-17:00 経験に学ぶ塑性加工(1) 東 秀和君
- 17:00-18:00 技術交流会

○第2日目 7月12日(火)

- 9:00- 9:30 リング圧縮試験, 鍛造性試験の説明
- 9:30-12:00 リング圧縮試験, 鍛造性試験(実験)
- 13:00-14:30 経験に学ぶ塑性加工(2) 石原貞男君
- 14:30-17:00 データ整理(リング圧縮試験など)

講師：北村憲彦、湯川伸樹、西井清明、伊藤樹一、  
王志剛

持ち物：筆記用具、ノート、関数電卓

資料：事前に配布します。

参考書：「例題で学ぶ はじめての塑性力学」

日本塑性加工学会編 森北出版(ご購入希望の方に「会員価格」で斡旋販売致します。¥2,250)

定員：20名(定員になり次第〆切)

参加費：会員 25,000円(協賛学協会を含む、学生は半額)、  
非会員 40,000円、ただし3回通しての参加費は、  
会員 60,000円、非会員 100,000円

申込方法：E-mailまたはFAXにて「東海支部第29回塑性加工技術セミナー(1回目)鍛造コース申込み」と題記し、(1)氏名、(2)勤務先(名称・部課名)、(3)通信先(〒、住所、電話、FAX、E-mail)、(4)会員資格(所属学協会および会員種別)、(5)3回通しての申し込みの希望の有無、(6)「例題で学ぶ はじめての塑性力学」斡旋購入希望の有無を明記して、下記(a)までお申し込み下さい。  
※参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込にてご送金下さい。請求書受領後の返金はありません。

※連絡には通常E-mailをしますので、できるだけE-mailでお申し込み下さい。

(a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部  
(庶務幹事：小森 和武、  
大同大学工学部総合機械工学科)

E-mail：tokai@jstp.or.jp  
TEL：052-612-6111, FAX：052-612-5623

(b) 振込先：三菱東京UFJ銀行 金山支店

普通預金口座：0008932

口座名義：日本塑性加工学会 東海支部